



2025 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 日 本 製 紙 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 野 沢 徹
(コード番号：3863 東証プライム)
問 合 せ 先 経 理 部 長 小 出 亮
(電話番号 03-6665-1012)

業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2025 年 3 月期連結会計年度（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）において、2024 年 5 月 15 日に公表しました連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2025 年 3 月期通期連結業績予想と実績との差異（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	1,200,000	23,000	19,000	3,000	26.00
実 績 値 (B)	1,182,431	19,706	15,505	4,539	39.33
増 減 額 (B－A)	△17,568	△3,293	△3,494	1,539	－
増 減 率 (%)	△1.5	△14.3	△18.4	51.3	－
(ご参考) 前期実績 (2024年 3 月期)	1,167,314	17,266	14,550	22,747	197.09

2. 差異の理由

当社は、退職給付信託資産が退職給付債務に対して大幅な積立超過の状況であり、今後もその状態が継続すると見込まれることから、退職給付信託のうち 100 億円の返還を受け、2025 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間において退職給付信託返還益として特別利益 5,079 百万円を計上しています。また、土地等の固定資産売却や政策保有株縮減の取組みを継続する等、資産売却を推進したことにより、同連結会計期間において固定資産売却益 4,925 百万円、投資有価証券売却益 1,695 百万円をそれぞれ特別利益に計上しています。

一方で、当社の連結子会社である Paper Australia Pty Ltd (Opal 社) は、2023 年にグラフィック用紙事業から撤退し、同社メアリーベール工場（豪州ビクトリア州）の生産体制再構築に努めてきましたが、これまでの業績達成状況を踏まえ回収可能価額を慎重に検討した結果、同連結会計期間において減損損失として、特別損失 6,807 百万円を計上することといたしました。

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想値を上回りました。

以 上